

## 令和6年度富山県生物学会総会 議事録

日 時：令和6年5月18日

場 所：富山県中央植物園

参加者：佐藤、中田、増田、稲村、福田、大原、白石、高橋、杉田、澤田、不破、草間

### 総会協議題

- 1 令和5年度事業報告 『富山の生物』p109に掲載 資料①
- 2 令和5年度会計報告 令和6年度予算案 資料②
- 3 令和5年度会計監査報告 石須秀和氏と村井仁志氏が監査 資料③
- 4 令和6年度役員 資料④
- 5 令和6年度事業案 『富山の生物』60号p112に掲載  
公開講演会 5月18日(土)中央植物園で開催  
総会 5月18日(土)公開講演後開催  
生物総合調査 6月23日(日)・9月29日(日)黒部市布施川(片貝川水系)  
公開観察会 8月18日(日)有峰森林文化村と共催(福田、草間、佐藤)  
研究発表会 12月1日(日)富山市科学博物館

『富山の生物』64号発行 令和6年3月

『富山の生物』の公開(HP上)発刊後2年が経過したものをPDFで公開する

白石：資料④の監査が村井仁志さんのままになっているので、吉田めぐみさんへ変更願います。

全員：それ以外、異議なし

### 6 その他

- 「富山の生物」No63の印刷製本費は例年なみの金額となった。  
来年度(R6)の「富山の生物」No64の原稿募集について超過ページ分を配慮した予算組が必要。
- 100周年について
  - ・小河川調査結果(～2023)のPDF 担当 高橋理事
  - ・2025(6?)行事はパネル展と講演会(場所：中央植物園)担当 白石理事
  - ・100周年記念事業実行委員長 不破理事

小河川の総合調査記録を90周年記念で編集した普及版形式(PDFで公開)に従って、その後の10年間に行った調査記録を追加して、PDF版を編集し作成する。それを本会HP上にPDFで公開する。90周年記念で編集した概要版の冊子(日本海学推進機構からの助成金を利用して印刷)は、予算を取らなくてはいけないので作らない。

### <レッドデータブック(RDB)改訂について>

白石：新RDBは製本されるのか。また、調査期間の延長はもう難しいのか。

稲村：PDFのみの発行となっているが、県の委員会で製本してPDF化することは要望してある。

また、RDB改訂に伴う調査期間の延長も要望が出たが、県が予算計上を2年間としている以上、現実的には難しいと思われる。なので、新規事業として、次年度に子供向けの冊子作製や県主催のシンポジウムなどを要望している。

また、魚津水族館ではRDB完成後に企画展を計画している。他の施設はどうか？

中田：植物園は年間の企画展はもう決定しているので、大きなものは難しい。講演会は可能。

高橋：動物園は来年度の企画は秋に決定するので、それまでに提案すれば入れ込めるかもしれないが調整が必要。

<100周年記念事業について>

稲村：①PDF版の作成、②予算が取れたら巡回展（富山県生物学会とは、小河川調査とは、分類群ごとのまとめ）、③100周年記念講演会（場所：中央植物園）を予定している。

<バックナンバー(BN)について>

不破：富山の生物のBNが溜まってきているから販売できないだろうか。

佐藤：大体2000円/冊くらいの費用がかかっている。過去にBNを1000円/冊で販売したことがある。

稲村：投稿から2年後にHPにてPDFで公開されるので、BNは1000円/冊で販売してはどうか。

全員：異議なし

<役員改選>

佐藤会長が退任し、稲村が新会長に就任を決議。